

医療・福祉従事者のための 発達障害臨床セミナー

日時

2016年11月6日(日)

12:40~17:20 (受付開始 11:40)

会場

KOKUYO HALL (コクヨホール)

東京都港区南1丁目8番地35号

JR品川駅港南口(東口)より徒歩5分

参加費 1,000円(資料代として:当日受付にて現金徴収)

通訳 あり

定員 300名(先着順)

(発達障害支援の分野で、医療・福祉関係業務に従事している方、及び教育関係者向けの講演になります)



12:40~ 開講式

13:00~15:00 基調講演

「ESSENCEの概要と成人期支援」

講師：クリストファー・ギルバーグ教授 (イエーテボリ大学)

クリストファー・ギルバーグ(Christopher Gillberg)教授

1950年生まれ。児童精神医学分野の教授として研究・教育に従事。自閉症、アスペルガー症候群、ADHD、LD、トゥレット症候群、摂食障害のほか、児童・青年期の精神医学、神経発達の領域に関連する数多くの論文で研究報告をしており、これらの論文は、ICD(疾病及び関連保健問題の国際統計分類)やDSM(精神障害の診断と統計の手引)などの国際疾病分類にも影響を与えている。これまでの研究の成果により数々の名誉ある賞を受賞。現在、GNC(Gillberg Neuropsychiatry Centre, Sweden)をはじめ、他の機関においても、多くの研究者のスーパーバイズを行う。



15:15~17:15 パネルディスカッション

「発達障害者支援法改正に鑑みる成人期支援の課題と展望」

【コーディネーター】 深津玲子(発達障害情報・支援センターセンター長)

【パネリスト】 日詰正文(厚生労働省 障害福祉課 発達障害対策専門官)

市川宏伸(日本発達障害ネットワーク 理事長)

岡田祐輔(発達障害者支援センター全国連絡協議会 会長)

笹森洋樹(発達障害教育情報センターセンター長)

【コメンテーター】 クリストファー・ギルバーグ教授(イエーテボリ大学)

17:15~17:20 閉講式

【申し込み】

別紙参加申込書(発達障害情報・支援センターホームページよりダウンロードできます)に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールでお送りください。メールの場合は件名を「発達障害臨床セミナー参加申込」とし、必ず申込書を添付してください。

応募締切 平成28年10月6日(木)

*入場には事前申込が必要です。

*ご参加いただける方へは別途ご連絡を差し上げます。

【お問い合わせ】

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部

発達障害情報・支援センター 林・小野寺

TEL: 04-2995-3100(内線2591, 2590)

FAX: 04-2995-3137 Mail: ML-hattatu-seminar@rehab.go.jp

主催：国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センター、厚生労働省
後援：文部科学省、発達障害者支援センター全国連絡協議会、日本発達障害ネットワーク